

プロジェクト名：山口県下関市特牛地先・磯守ブルーカーボンプロジェクト

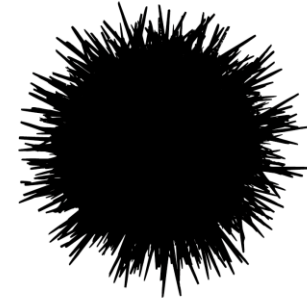
ウニノミクス株式会社・マルヤマ水産有限会社・山口県漁協同組合特牛支店・ENEOSホールディングス株式会社

◆プロジェクトの概要

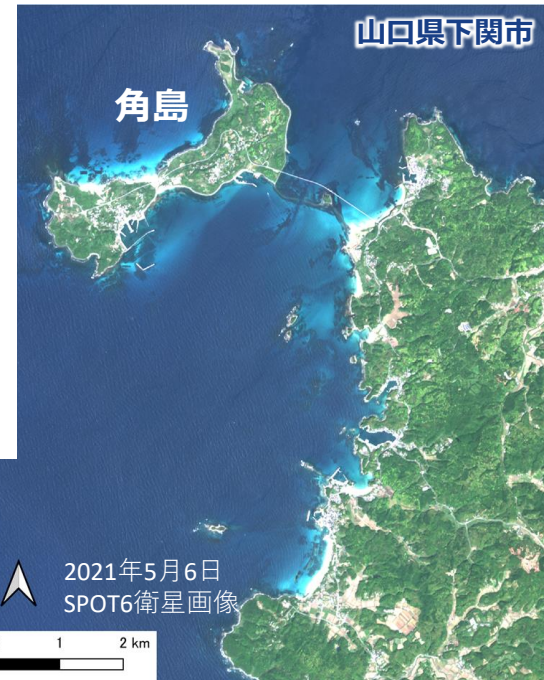
- 角島周辺の海域ではカジメ類、ホンダワラ類が繁茂しており、海産動物の生息場、産卵基質、幼稚魚の成育場となっています。
- 藻場はウニの食害を受けていて減少傾向にあります。
- これ以上の藻場喪失を防ぐため2021年から食害の原因となっているウニの除去を行いました。そして、ウニを除去したことで藻場が回復し、CO₂吸収量が拡大しています。
- 除去したウニを畜養し販売する事業として取り組むことでウニ除去のインセンティブが生まれ、藻場の改善・CO₂吸収量の拡大につながりました。
- 近隣に世界最大のウニ畜養拠点を設立したことにより、今後活動を拡大します。

◆プロジェクトの特徴・PRポイント

- 熱い漁業者の磯への思いと、新たなことへの挑戦で豊かな海づくりと、美しい海の保全、脱炭素社会の実現に貢献します。
- モニタリングに際しては一般社団法人モバイルラッコ隊と協力してより**精度が高く信頼性の高いデータの取得**を心がけました。
- 除去した厄介もののウニは新たな地元の特産品として地域振興にも役立てていきます。



磯焼けを改善し
豊かな海へ。



山口の若手漁業者との協働で豊かな磯を取り戻す活動を加速し、CO₂吸収量に貢献します。